

令和4年7月29日（金）難関国家資格合格！

4月に行われた情報処理の難関国家試験である応用情報技術者試験に、三年堀田晴斗君が合格をしました。この試験は、経済産業省が認定する国家試験で、技術や管理、経営などの幅広い知識や実力を多肢選択式問題と記述式問題で問われる、合格率20%前後の難関試験です。

今回の試験では、全国の高校生受験者数は214人で、合格者数はそのうち35人（合格率16.4%）でした。また、東京都内の高校生の合格者はわずか2人でした。

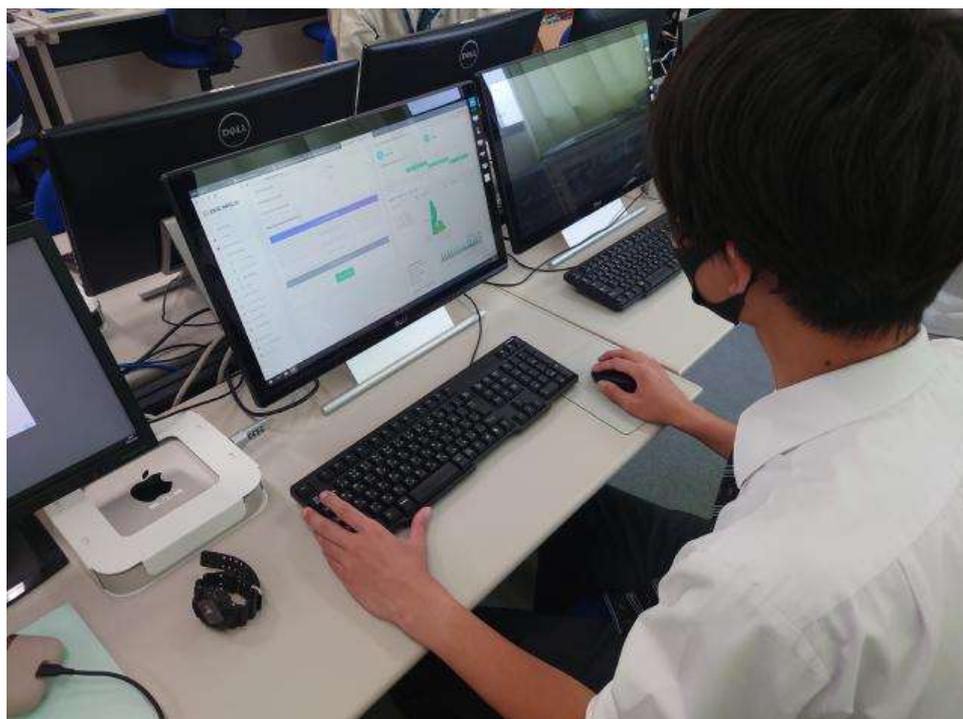


令和4年6月15日（水） IDEX2022

令和4年3月31日に Anglo-Chinese School 主催の IDEX2022 がオンラインで開催されました。IDEX2022 は "Technology for Humanity" をテーマとし、アジア各国の高校生数千人がエントリーしました。

本校からは2件エントリーがあり、"The Research on Rising Interest in SDGs ~Learn SDGs with Browser Games~" (3年 有竹祐樹) が予選通過、"Research on Rescue of Disaster Victims by Drone Using Wireless LAN" (3年 松原健太郎・山田爽太・横山瑞季) が Bronze Award、Singapore Management University (SMU) Special Award を受賞しました。Bronze Award として賞金 \$100SGD、さらに特別賞として SMU 主催のワークショップの参加権が与えられ

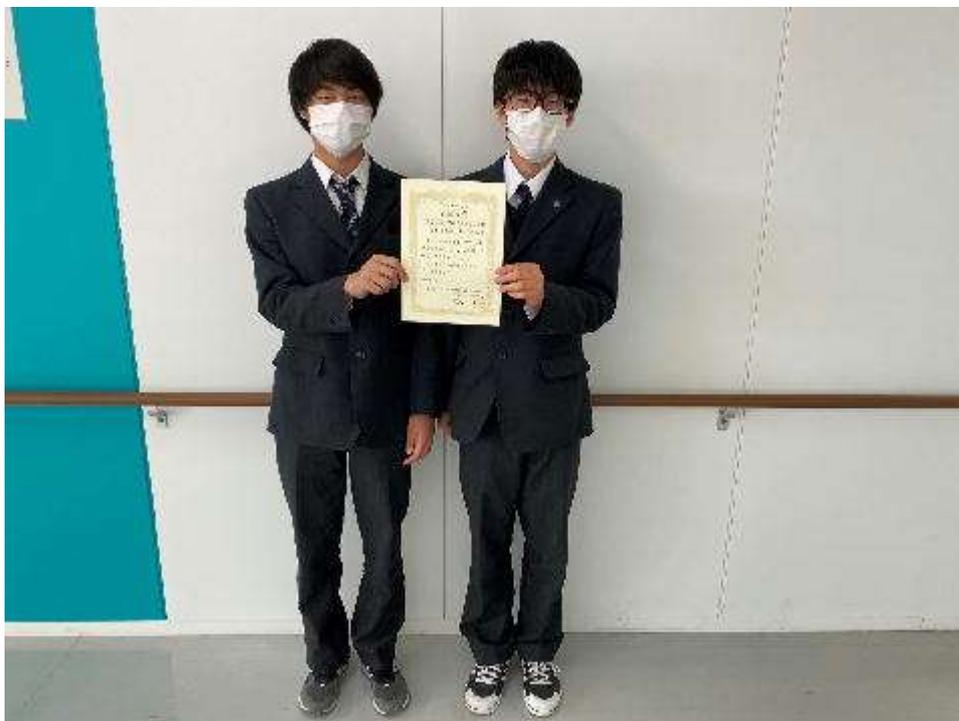
ました。



令和4年5月23日（月） 首都圏オープン生徒研究発表会

令和4年3月13日（日）に首都圏オープン生徒研究発表会2022（TSEF2022）がオンラインで開催され、本校からは8件、計20名が参加しました。その中で、「モジホコリにおける直接的刺激と記憶・予測」のテーマで発表を行った青木亮悟君と金子大地君が最優秀賞に選ばれました。また、「ホンビノス貝で水質浄化！？」のテーマで発表した宮内駿君、西川明良君、池田絵都君と、「素晴らしいカリンの力～抗菌効果とカリンポリフェノールの関係～」のテーマで発表した三原天希さん、楠鈴音さんの2組が優秀賞となりました。おめでとうございます。その他、優等賞2件、優良賞3件と本校生徒が活躍しました。

【最優秀賞】 モジホコリにおける直接的刺激と記憶・予測



【優秀賞】 ホンビノス貝で水質浄化！？



【優秀賞】素晴らしいカリンの力～抗菌効果とカリンポリフェノールの関係～



【優等賞】SDGs への関心向上をはかるブラウザゲームの開発



【優等賞】 より見やすいスライドへの自動修正ソフトウェア



【優良賞】 カゼインプラスチックを用いた廃プラスチックの再利用



【優良賞】 教室内における「密」の回避方法の一考察



【優良賞】 無線 LAN を用いたドローンによる遭難者救助の研究



令和4年5月17日（火）「第4回中高生情報学研究コンテスト」

インタビュー掲載

令和4年3月5日、情報処理学会主催の「第4回中高生情報学研究コンテスト」がオンラインで実施されました。情報処理分野における日本最大の学会、情報処理学会が主催する本コンテストでは、全国の中高生が日頃の情報学分野での学習成果をポスターで発表します。今回は、過去最多の92チームがエントリーするなか、本校のIT領域からは、数多くの研究チームが発表を行いました。その中から、IT領域2年（現3年生）の有竹祐樹くん、松原健太郎くん、横山瑞季くん、山田爽太くんが中高生研究奨励賞を受賞しました。おめでとうございます！

また、本校の受賞した2チームが河合塾からインタビューを受け、「[みらいぶ](#)」に掲載されました。ぜひ確認してみてください。

[「SDGsへの関心向上をはかるブラウザゲームの開発 ～ブラウザゲームで学ぶSDGs～」](#) (IT領域2年の有竹祐樹くん)



「[無線 LAN を用いたドローンによる遭難者救助の研究](#)」(IT 領域 2 年の松原健太郎くん, 横山瑞季くん, 山田爽太くん)

